Remote WOL

・RemoteView WOL 設定ガイド

Version 1.2.0

2018.4



Copyright © 2001~2018 RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED. www.rsupport.com

目次

| 1. | ネッ | ・トワークカード設定 | 2 |
|----|-----|---------------------------|----|
| | 1.1 | WOL 機能利用の為に事前情報 | .2 |
| | 1.2 | Realtek 社のネットワークカードの設定方法 | .3 |
| | 1.3 | Broadcom 社のネットワークカードの設定方法 | .5 |
| | 1.4 | Intel 社のネットワークカードの設定方法 | 6 |
| 2. | BIC | DS 設定 | 7 |
| | 2.1 | BIOS 設定に入る方法・留意事項 | 7 |
| | | 2.1.1 Windows10の場合 ① | 7 |
| | | 2.1.2 Windows10の場合 ② | 8 |
| | 2.2 | BIOS 設定での設定方法1 | 0 |

1. ネットワークカード設定

RemoteView の WOL 機能をご利用するためには、PC のネットワークカードを WOL 機能に対応するよう設定する必要があります。

1.1 WOL 機能利用の為に事前情報

● ネットワークカードドライバーを最新ドライバーとして更新します。

Windows で表示、提供されるネットワークカードドライバーで正常動作しない場合があります。 利用している OS 情報にあった最新ネットワークカードドライバーを製造元のホームページよりインスト ールし、お試しください。

• ネットワークは有線 LAN を利用してください。

無線 LAN の場合電源 OFF 状態での MagicPacket の到達を保障していません。

● WOL 機能は異なるネットワークセグメントの媒介の環境が必要になります。

RemoteView の Agent、RemoteWOL が媒介として WOL を実行しますが、電源起動対象の IP アドレス、サブネットマスク、MAC アドレス情報が正しい情報ではないと同じネットワークセグメントとして認識できない場合があり MagicPacket が対象に伝わりません。

• PCによって、WOLを利用するための要件が異なります。

ネットワークカードの設定を正しく行っていても、WOL機能が動作しない場合があります。 その場合本書の2章のBIOS側の設定をチェックし動作をお試しください。

● PCの電源は忘れずに接続してください。

PC に十分な電源供給がされていないと WOL が正常に実行できない場合があります。

1.2 Realtek 社のネットワークカードの設定方法

 [スタート] > [コントロールパネル] > [デバイスマネージャ]に移動し、ネットワークアダプターに 設置されているネットワークアダプターをダブルクリックします。



- ② [詳細設定]タブに移動し、[プロパティ]で WOL 関連機能を設定します。
 - Wake on Magic Packet 有効
 - ・Wake on pattern match 無効



ネットワークカード毎に項目名が異なる場合があります。

例) [WOL 機能]をクリック後、[パターンマッチング]と[マジックパケットの値] 選択





WOL 機能間連項目がない場合

a. ネットワークカードドライバを最新バージョンにアップデートします。
 b. ドライバをアップデートしても項目が生じない場合、ネットワークカードで
 WOL 機能をサポートしていないため、WOL 機能をサポートしているネットワーク
 カードを追加でインストール後、WOL 機能をご利用ください。

- ③ [電源の管理]タブに移動し、以下すべてにチェックを入れて「OK」をクリックします。
 - ☑ [電源の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする]
 - ☑ [このデバイスで、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]
 - ☑ [Magic Packet でのみ、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]



1.3 Broadcom 社のネットワークカードの設定方法

 [スタート] > [コントロールパネル] > [デバイスマネージャ]に移動し、ネットワークアダプターに 設置されているネットワークアダプターをダブルクリックします。



② [詳細設定タブ]> [Wake Up Capabilities] を [Both] または [Magic Packet] を選択します。



- ③ [電源の管理]タブに移動し、以下すべてにチェックを入れて「OK」をクリックします。
 - 図 [電源の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする」
 - ☑ [このデバイスで、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]
 - ☑ [Magic Packet でのみ、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]

| oadcom 全般 │i | Retxtreme 詳細設定 ド: Broadcom | e Gigabit Ethernet ライバー I詳細 リリン NetXtreme Gigabit | いクロバティ ノース 電源の音 Ethernet | 7理 | |
|------------------------|---|---|---|---|----------------------|
| 図 電力 図 このう 図 M | の節約のため(; パイスで、コン agic Packet て | 、コンピューターでこの ピューターのスタンバイ いのみ、コンピューターの | デバイスの電源 状態を解除でき Dスタンバイ状態 | を対ってできるようにす るようにする(Q) を解除できるようにす | 3(<u>A)</u> 3(N) |
| 警告: こっ 合いれた リーブ状 | のコンピューター トワーク アダプノ 早める可能性力 態が解除される | がラップトップ ユンピュ ネーにコンピューターの) 徳ります。また、ラップ ふと、ラップトップが通貨 | ーターであり、パ スリーブ状態の雨 トップをキャリング れこ熱くなる可能 | ッテリ電源を使用して 除を詳可すると、バッ ケースに収納している 性があります。 | いる場 テリの 5月際にス |
| | | | | | |
| | | | | OK ON the | 11711. |

1.4 Intel 社のネットワークカードの設定方法

- [スタート] > [コントロールパネル] > [デバイスマネージャ]に移動し、ネットワークアダプターに 設置されているネットワークアダプターをダブルクリックします。
- ② [詳細設定]タブに移動し、[プロパティ]で WOL 関連機能を設定します。
 - ・PME をオンにする オン
 - ・Wake on 設定-Wake on Magic Packet

- ③ [電源の管理]タブに移動し、以下すべてにチェックを入れて「OK」をクリックします。
 - ☑ [電源の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする]
 - ☑ [このデバイスで、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]
 - ☑ [Magic Packet でのみ、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]

| Intel(R) 82567LM Gigabit Network Connectionのプロパティ |
|--|
| 全般 詳細設定 ドライバー 詳細 リソース 電源の管理 |
| Intel(R) 82567LM Gigabit Network Connection |
| ■着力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする(A) |
| ✓ このデバイスで、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする(Q) ✓ Magic Packet でのみ、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする(N) |
| 警告: このコンピューターがラップトップ コンピューターであり、バッテリ電源を使用している場合、ネットワーク アダプターにコンピューターのスリーブ状態の解除を許可すると、バッテリの 消耗を早める可能性があります。また、ラップトップをキャリング ケースに収除している際にス リーブ状態が解除されると、ラップトップが過度に熱くなる可能性があります。 |
| |
| |
| ОК * *>tzл |

2. BIOS 設定

RemoteView の WOL 機能を利用する為には、ネットワークカードの設定以外に、電源 OFF 状態でも パケットを処理できるように適正な PC の電源管理設定を行う必要があります。

PCの電源管理設定は BIOS 設定に入って設定を行う必要があります。

以下のように設定が適用されているかを予めご確認ください。

2.1 BIOS 設定に入る方法・留意事項

OS・PCの製造元によって BIOS に入るために設定が必要な場合があります。

2.1.1 Windows10 の場合 ①

電源オプションの設定を変更します。

- ① [スタート] > [コントロールパネル] > [電源オプション]を開きます。
- ② [電源ボタンの動作を選択する]リンクをクリックします。
- ③ シャットダウン設定の[高速スタートアップを有効にする(推奨)] チェックを外します。
 シャットダウン状態(S5)で WOL 機能が利用するための設定です。
 Windowsの初期値ではスリープ(S3)、休止状態(S4)のみ WOL 起動可能な設定となっています。

高速スタートアップが有効になっていても WOL が動作する PC 環境もあるので、 WOL が動作しない場合に試す内容です。

2.1.2 Windows10 の場合 ②

スタートメニューから BIOS へ移動します。

- デスクトップ画面を表示し、画面の左下隅にある「スタートボタン」をクリックします。
 スタートメニューが表示します。
- ② 画面内にある「オン / オフ」からメニュー画面を表示し、メニュー内にある「 再起動 」 を 「Shift 」 キーを押しながらクリックします。

スタートボタン> 「設定」> 「回復」> 「今すぐ再起動」でも同様な動作が可能 です。

③ オプションの選択画面が表示します。

- ④ 「 トラブルシューティング 」 をクリックします。
- ⑤ 「詳細オプション」 をクリックします。
- ⑥ 「 UEFI フォームウェアの設定 」 をクリックします。

⑦ UEFI ファームウェアの設定画面が表示します。

「再起動」をクリックすると再起動され BIOS 設定画面が表示されます。

● PC メーカー別の BIOS 起動キー情報

PC を起動する際に現れるメーカロゴ画面で以下のキーを入力することで BIOS 起動ができるように設計されています。

| メーカ | BIOS 起動キー |
|----------------|-----------------------------|
| NEC | [F2] + |
| 富士通 | [F2] +- |
| 東芝 | 「F1」キー、「F2」キー |
| SONY (VAIO) | [F2] +- |
| Lenovo (IBM) | 「F1」キー、「F2」キー |
| HP (Compaq) | 「F10」 キー |
| Dell | 「F2」キーまたは「Ctrl+Alt+Enter」キー |
| 日立 | [F2] +- |
| Panasonic | [F2] +- |
| Sharp | [F2] + |
| ASUS | [F2] +- |
| Mouse Computer | 「Del」キー、「F2」キー |

※上記のキーを入力しても PC 別設計が異なる場合があり BIOS 起動ができない場合があります。

• BTO PC 及び自作 PC の BIOS 起動キー情報

PCを起動する際に現れるメーカロゴ画面で「Del」キー及び「F2」キーを入力することで BIOS 起動がで きるように設計されています。

※殆どのマザーボードメーカーは「Del」キーを BIOS 起動キーとして設定していますが、「F2」キーを BIOS 起動キーとして設定する場合があります。

2.2 BIOS 設定での設定方法

これから紹介する内容は American Megatrends, Inc.の BIOS 設定用いて説明しております。BIOS のベンダーによって画面が異なります。実際画面が異なる場合 PC の購入先にお問い合わせください。

- ① PC を起動後、直後に表示される初期画面からキーボードの特定キーを押し、BIOS 設定画面に入り ます。
- ② 「Power Management Setup」を選択します。

BIOS 設定画面(American Megatrends, Inc. v02.61の場合)

③ 「Wake Up Event Setup」を選択します。

| | Power Management Setup | | |
|---|---|---|--|
| ACPI Function | [Enabled] | Help Item | |
| HCP1 Standby State Power Button Function Restore On AC Power Loss | ISIJ IPower Off] INffl | Enable / Disable ACPI summert for | |
| ▶ Wake Up Event Setup | [Press Enter] | Operating System. | |
| | | ENABLE: If OS supports ACPI. | |
| | | DISABLE: If OS does not support ACPI. | |
| | | | |
| | | | |
| †∔⇔:Move Enter:Select F5:Memory-Z F8 | +/-/:Ualue F10:Save E B:Fail-Safe Defaults F | SC:Exit F1:General Help 6:Optimized Defaults | |

BIOS 設定画面(American Megatrends, Inc. v02.61の場合)

- ④ 「Wake Up Event Setup」 選択後に表示される以下の項目を[Enabled] に変更します。
 - · Resume By PCI Device
 - Resume By PCI-E Device

| Wake Up Event Setup | | | |
|--|-------------------------|-----------|--|
| Wake Up Event By Posumo From S3 By USB Dewice | [BIOS] | Help Item | |
| Resume From S3 By PS/2 Keyboard Resume From S3 By PS/2 Keyboard | (Disabled) | Options | |
| Resume By PCI Device (PME#) | Enabled] | BIOS | |
| Resume By PCI-E Device Resume By RTC Alarm | [Enabled] [Disabled] | OS | |

BIOS 設定画面(American Megatrends, Inc. v02.61の場合)

マザーボード製造元によって設定項目が異なる場合があります。 上記内容に該当しない場合は、次のページの項目を確認して変更をします。

| WOL 関連設定を含むメニュー | WOL 関連設定項目の名称 |
|----------------------------------|--|
| [Power Management Setup] | [WOL] |
| [Power(電源)] — [APM onfiguration] | [Wake On LAN \sim] |
| [Advanced(詳細)] — [APM] | [Remote Wakeup] |
| [APM Configuration] | [PME Event Wake Up] |
| [Power Management Event] | [Power On by PCI Device(PCI による電源 ON)] |
| [PM Wake Up Event] | [Power On by PCIE Device(PCIE による電源 ON)] |
| | [PCIPME Power On Control] |

WOL 機能を有効にするためには、上記の項目を [Enabled] あるいは [有効] に 設定します。

詳しい内容につきましてはマザーボードの製造元及び PC のメーカーにお問い合わ せください。

RemoteView

Help Desk

1 次連絡先

このマニュアルの中でご不明な点や、上記のサイトに収録されていない 質問については、ご購入先までご連絡ください。

2 次緊急連絡先 - RSUPPORT 株式会社 営業時間:平日 10:00~17:00(土日祝日除く) テクニカルサポート:03-6273-3872 お問い合わせ: support.jp@rsupport.com

Copyright © 2001~2018 RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED. www.rsupport.com